

越谷市介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例新旧対照表

新	旧
<p>(必要な医療の提供が困難な場合等の措置等)</p> <p>第18条 介護老人保健施設の医師は、入所者の病状からみて当該介護老人保健施設において自ら必要な医療を提供することが困難であると認めるときは、<u>協力医療機関</u>その他適当な病院若しくは診療所への入院のための措置を講じ、又は他の医師の対診を求める等診療について適切な措置を講じなければならない。</p> <p>2 条文略</p> <p>⌋</p> <p>4 条文略</p> <p>(管理者による管理)</p> <p>第25条 介護老人保健施設の管理者は、専ら当該介護老人保健施設の職務に従事する常勤の者でなければならない。ただし、当該介護老人保健施設の管理上支障のない場合は、他の事業所、施設等の職務に従事することができるものとし、管理者が本体施設(介護老人保健施設に限る。以下この条において同じ。)に</p>	<p>(必要な医療の提供が困難な場合等の措置等)</p> <p>第18条 介護老人保健施設の医師は、入所者の病状からみて当該介護老人保健施設において自ら必要な医療を提供することが困難であると認めるときは、<u>協力病院</u>その他適当な病院若しくは診療所への入院のための措置を講じ、又は他の医師の対診を求める等診療について適切な措置を講じなければならない。</p> <p>2 条文略</p> <p>⌋</p> <p>4 条文略</p> <p>(管理者による管理)</p> <p>第25条 介護老人保健施設の管理者は、専ら当該介護老人保健施設の職務に従事する常勤の者でなければならない。ただし、当該介護老人保健施設の管理上支障のない場合は、<u>同一敷地内に</u><u>ある</u>他の事業所、施設等の職務に従事することができるものとし、管理者が本体施設(介護老人保健施設に限る。以下この条に</p>

従事する場合であって、当該本体施設の管理上支障のない場合は、サテライト型小規模介護老人保健施設、サテライト型特定施設(越谷市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例(平成24年条例第29号。以下この条において「越谷市地域密着型サービス基準条例」という。))第130条第4項に規定するサテライト型特定施設をいう。)又はサテライト型居住施設(越谷市指定地域密着型サービス基準条例第151条第4項に規定するサテライト型居住施設をいう。)の職務に従事することができるものとする。

(衛生管理等)

第32条 条文略

2 条文略

(1) 当該介護老人保健施設における感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための対策を検討する委員会(テレビ電話装置等を活用して行うことができるものとする。)をおおむね3月に1回以上開催するとともに、その結果について、介護職員その他の従業者に周知徹底を図ること。

(2) 当該介護老人保健施設における感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための指針を整備すること。

(3) 条文略

において同じ。)に従事する場合であって、当該本体施設の管理上支障のない場合は、サテライト型小規模介護老人保健施設、サテライト型特定施設(越谷市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例(平成24年条例第29号。以下この条において「越谷市地域密着型サービス基準条例」という。))第130条第4項に規定するサテライト型特定施設をいう。)又はサテライト型居住施設(越谷市指定地域密着型サービス基準条例第151条第4項に規定するサテライト型居住施設をいう。)の職務に従事することができるものとする。

(衛生管理等)

第32条 条文略

2 条文略

(1) 当該介護老人保健施設における感染症又は食中毒の予防及びまん延の防止のための対策を検討する委員会(テレビ電話装置等を活用して行うことができるものとする。)をおおむね3月に1回以上開催するとともに、その結果について、介護職員その他の従業者に周知徹底を図ること。

(2) 当該介護老人保健施設における感染症又は食中毒の予防及びまん延の防止のための指針を整備すること。

(3) 条文略

(4) 条文略

(協力医療機関等)

第33条 介護老人保健施設は、入所者の病状の急変等に備えるため、あらかじめ、次の各号に掲げる要件を満たす協力医療機関 (第3号の要件を満たす協力医療機関にあつては、病院に限る。) を定めておかなければならない。ただし、複数の医療機関を協力医療機関として定めることにより当該各号の要件を満たすこととしても差し支えない。

(1) 入所者の病状が急変した場合等において医師又は看護職員が相談対応を行う体制を、常時確保していること。

(2) 当該介護老人保健施設からの診療の求めがあつた場合において診療を行う体制を、常時確保していること。

(3) 入所者の病状が急変した場合等において、当該介護老人保健施設の医師又は協力医療機関その他の医療機関の医師が診療を行い、入院を要すると認められた入所者の入院を原則として受け入れる体制を確保していること。

2 前項の規定により定める協力医療機関のうち、1以上は市内の医療機関とするよう努めなければならない。

3 介護老人保健施設は、1年に1回以上、協力医療機関との間で、入所者の病状が急変した場合等の対応を確認するとともに、協

(4) 条文略

(協力病院)

第33条 介護老人保健施設は、入所者の病状の急変等に備えるため、あらかじめ、協力病院を定めておかなければならない。

2 前項の規定により定める協力病院のうち、1以上は市内の病院とするよう努めなければならない。

力医療機関の名称等を、市長に届け出なければならない。

4 介護老人保健施設は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成10年法律第114号)第6条第17項に規定する第二種協定指定医療機関(次項において「第二種協定指定医療機関」という。)との間で、新興感染症(同条第7項に規定する新型インフルエンザ等感染症、同条第8項に規定する指定感染症又は同条第9項に規定する新感染症をいう。次項において同じ。)の発生時等の対応を取り決めるように努めなければならない。

5 介護老人保健施設は、協力医療機関が第二種協定指定医療機関である場合においては、当該第二種協定指定医療機関との間で、新興感染症の発生時等の対応について協議を行わなければならない。

6 介護老人保健施設は、入所者が協力医療機関その他の医療機関に入院した後に、当該入所者の病状が軽快し、退院が可能となった場合においては、再び当該介護老人保健施設に速やかに入所させることができるように努めなければならない。

7 条文略

(揭示)

第34条 介護老人保健施設は、当該介護老人保健施設の見やすい場所に、第28条に規定する運営規程の概要、従業者の勤務の体

3 条文略

(揭示)

第34条 介護老人保健施設は、当該介護老人保健施設の見やすい場所に、第28条に規定する運営規程の概要、従業者の勤務の体

制、協力医療機関、利用料その他のサービスの選択に資すると認められる重要事項(以下この条において単に「重要事項」という。)を掲示しなければならない。

2 介護老人保健施設は、重要事項を記載した書面を当該介護老人保健施設に備え付け、かつ、これをいつでも関係者に自由に閲覧させることにより、前項の規定による掲示に代えることができる。

3 介護老人保健施設は、原則として、重要事項をウェブサイトに掲載しなければならない。

(入所者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の設置)

第39条の3 介護老人保健施設は、当該介護老人保健施設における業務の効率化、介護サービスの質の向上その他の生産性の向上に資する取組の促進を図るため、当該介護老人保健施設における入所者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会(テレビ電話装置等を活用して行うことができるものとする。)を定期的開催しなければならない。

(記録の整備)

第41条 条文略

制、協力病院、利用料その他のサービスの選択に資すると認められる重要事項を掲示しなければならない。

2 介護老人保健施設は、前項に規定する事項を記載した書面を当該介護老人保健施設に備え付け、かつ、これをいつでも関係者に自由に閲覧させることにより、同項の規定による掲示に代えることができる。

(記録の整備)

第41条 条文略

2 条文略

- (1) 条文略
- (2) 第11条第4項の規定による居宅において日常生活を営むことができるかどうかについての検討の内容等の記録
- (3) 第12条第2項の規定による提供した具体的なサービスの内容等の記録
- (4) 第15条第5項の規定による身体的拘束等の態様及び時間、その際の入所者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由の記録
- (5) 第24条の規定による市町村への通知に係る記録
- (6) 第37条第2項の規定による苦情の内容等の記録
- (7) 第39条第3項の規定による事故の状況及び事故に際して採った処置についての記録
(勤務体制の確保等)

第51条 条文略

2 条文略

}

4 条文略

5 ユニット型介護老人保健施設の管理者は、ユニット型施設の管理等に係る研修を受講するよう努めなければならない。

2 条文略

- (1) 条文略
- (2) 第11条第4項に規定する居宅において日常生活を営むことができるかどうかについての検討の内容等の記録
- (3) 第12条第2項に規定する提供した具体的なサービスの内容等の記録
- (4) 第15条第5項に規定する身体的拘束等の態様及び時間、その際の入所者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由の記録
- (5) 第24条に規定する市町村への通知に係る記録
- (6) 第37条第2項に規定する苦情の内容等の記録
- (7) 第39条第3項に規定する事故の状況及び事故に際して採った処置についての記録
(勤務体制の確保等)

第51条 条文略

2 条文略

}

4 条文略

6 条文略

5 条文略

